

## チュートリアル課題 元気ないけど、どうしたの？

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-07-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10470/31202">http://hdl.handle.net/10470/31202</a>

2011年度          Block. 4

課 題          No.7

課題名：元気ないけど、どうしたの？

課題作成者：脳神経外科学  
脳神経外科学

藍原 康雄  
岡田 芳和

シート1

小学校4年生の天吾くんは、1年生から野球チームに入っている活発な男の子です。しかし最近、キャッチボールをしていると、ボールがよく見えないことが多くなり、友達からも元気がないねと言われ、練習中もすぐに疲れてしまって、学校を休みがちになりました。

シート2

お母さんは、天吾くんが学校から帰ってくると、寝ている時間が長くなっていることが気になりました。風邪を疑って体温を測ってみても、熱がないことから、野球の練習で疲れているだけだろうと思って、様子を見ることにしました。しかし、天吾くんは、野球のボールが見えづらだけでなく、練習中に転びやすくなり、授業中も居眠りすることが多く先生に注意されるようになりました。

シート3

その後、天吾くんは、テレビを見るときに音を大きくしたり、お話をしているときにも、聞き返すことが多く、はっきりとお話することができなくなりました。それ以上に、お母さんは、天吾くんが、ジュースを飲むと、口からこぼしやすくなり、ご飯を食べると、咳込むことが多くなることに気がなりました。

シート4

天吾くんは、頭が痛いというようになり、嘔吐が頻回になってきたため、総合病院を受診しました。受診の結果、緊急入院の必要があることを、医師に告げられました。

シート5

ご両親は、脳神経外科の先生から、天吾くんの診断は、脳腫瘍であり、中でもこの部位の脳腫瘍は、治療が非常に困難であることも伝えられました。

お母さんは、どうしてもっと早く天吾くんの病気に気が付いてあげられなかったのだろうと、診察室で泣き崩れてしまいました。